

養老町洪水ハザードマップ (養老町洪水避難地図)

保存版



この地図は、養老町内を流れる主要河川が大雨によって増水し、堤防が決壊した場合の浸水予想結果に基づいて、住民の皆様へ避難に役立つように、浸水の範囲とその深さ、ならびに避難場所などを示したものです。

洪水が発生する恐れがある時は、町から避難勧告や避難指示が出されますので、この地図を持ってすみやかに避難してください。また、大雨の時は、雨の降り方や家のまわりの浸水状況に注意し、危険を感じたら早めの避難を心がけましょう。

いざというときに備えて、あなたの家から避難場所までの経路や、家族の連絡先などを書き込んで、見やすい場所に保管しましょう。

平成34年3月 養老町長

洪水ハザードマップについてのお問い合わせ先
養老町役場 総務課・建設課
 〒503-1392 岐阜県養老郡養老町高田798番地
 TEL (0584)-32-1100 (代表)
 FAX (0584)-32-2686

平常時（普段）の心構え（避難の心得・被害抑制）

水害時に備え、避難する際に注意すべき点や被害を抑えるための対策を考えておきましょう。

避難の心得

- 非常持出品を準備しておきましょう**
 避難所の備品には限りがありますので、自らが十分な準備をすとして安心です。両手の空りリュックサックに非常持出品を準備しておきましょう。
- 避難先・避難ルート・避難方法を確認しましょう**
 浸水に対して安全な避難先とルートを平時から家族や地域で確認しておきましょう。また、自家用車での避難は、緊急車両の通行を妨げるとともに、交通渋滞に巻き込まれる可能性もありますので、やめましょう。
- 早めの避難を心がけましょう**
 浸水してからの自宅外避難は危険です。降雨や河川水位などの情報をもとに、身の危険を感じたら避難勧告を待たずに自主的に避難を開始してください。
- ご近所に声をかけましょう**
 単独での避難は、思わぬ事態にあつたときに危険です。避難する前に近所に声をかけ、集団での避難を心がけましょう。

- やむなく浸水の中を歩かなければいけない時の注意**
 洪水氾濫は、勢いが強く水深が膝程度と大人でも歩くのが困難です。緊急避難として、高い堅牢な建物にとどまることも選択肢の一つです。

- 避難所での注意**
 水害時に開設される避難所では、不特定多数の人々が定期滞在することになります。大声を出したり、騒いだり他人が不快に感じるような言動は控えましょう。互いの気遣いが大切です。

被害を抑えるための自衛策

家のまわりを点検・整備

家の前の排水溝が詰まっていないかの確認や風で吹き飛ばされる物の撤去等が必要です。

家庭でできる簡易水防

浸水深が小さいときは、家庭にあるものを使って、水の侵入を減少させることができます。大きめのゴミ袋やポリタンク等に水を入れて、水の侵入口となるところに並べます。プランターをつなげて水の侵入口となるところに並べます。長めの板と土で臨時の止水板を作ります。

平常時（普段）の心構え（持出品の準備・安否確認方法）

非常持出品の準備・家族同士の安否確認の方法を知っておきましょう。

非常持出品・備蓄品の事前準備

自宅が被災したときには、安全な場所に避難し避難生活を送ることになります。非常時に持ち出すべきものをあらかじめリュックサックに詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

持出品チェックリスト

- | | |
|---|--|
| 生活用品 | 貴重品 |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ (予備の乾電池) | <input type="checkbox"/> 現金 (小銭も) |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 (予備の乾電池) | <input type="checkbox"/> 印鑑 |
| <input type="checkbox"/> ペットボトル | <input type="checkbox"/> 預金通帳 |
| <input type="checkbox"/> 使い捨て食器・割りばし | <input type="checkbox"/> 免許証、保険証の写し |
| <input type="checkbox"/> 缶切り | <input type="checkbox"/> 携帯電話 |
| <input type="checkbox"/> 万能ナイフ | <input type="checkbox"/> 家・車のキー |
| 医療品・衛生用品 | 食料等 |
| <input type="checkbox"/> 救急セット (常用薬) | <input type="checkbox"/> 非常食 |
| <input type="checkbox"/> タオル | <input type="checkbox"/> 飲料水 |
| <input type="checkbox"/> 着替え | <input type="checkbox"/> その他 |
| <input type="checkbox"/> 石けん | <input type="checkbox"/> 軍手 |
| <input type="checkbox"/> ドライシャンプー | <input type="checkbox"/> ヘルメット |
| <input type="checkbox"/> ちり紙 (ティッシュ、トイレトペーパー) | <input type="checkbox"/> ひも |
| 情報収集 | <input type="checkbox"/> ロウソク |
| <input type="checkbox"/> ハザードマップ | <input type="checkbox"/> 粉ミルク・哺乳瓶 (赤ちゃんに必要なもの) |
| <input type="checkbox"/> 緊急時の家族、親戚、知人の連絡先 | <input type="checkbox"/> その他自分の生活に欠かせないもの |
| <input type="checkbox"/> 筆記用具 | |

また、電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて、普段から飲料水や保存の利く食料などを備蓄しておきましょう。防災のために特別なものを用意するのではなく、できるだけ、普段の生活の中で利用されている食品等を備えるようにしましょう。

家族・知人の安否確認

●災害用伝言ダイヤル(171)
 災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言版です。

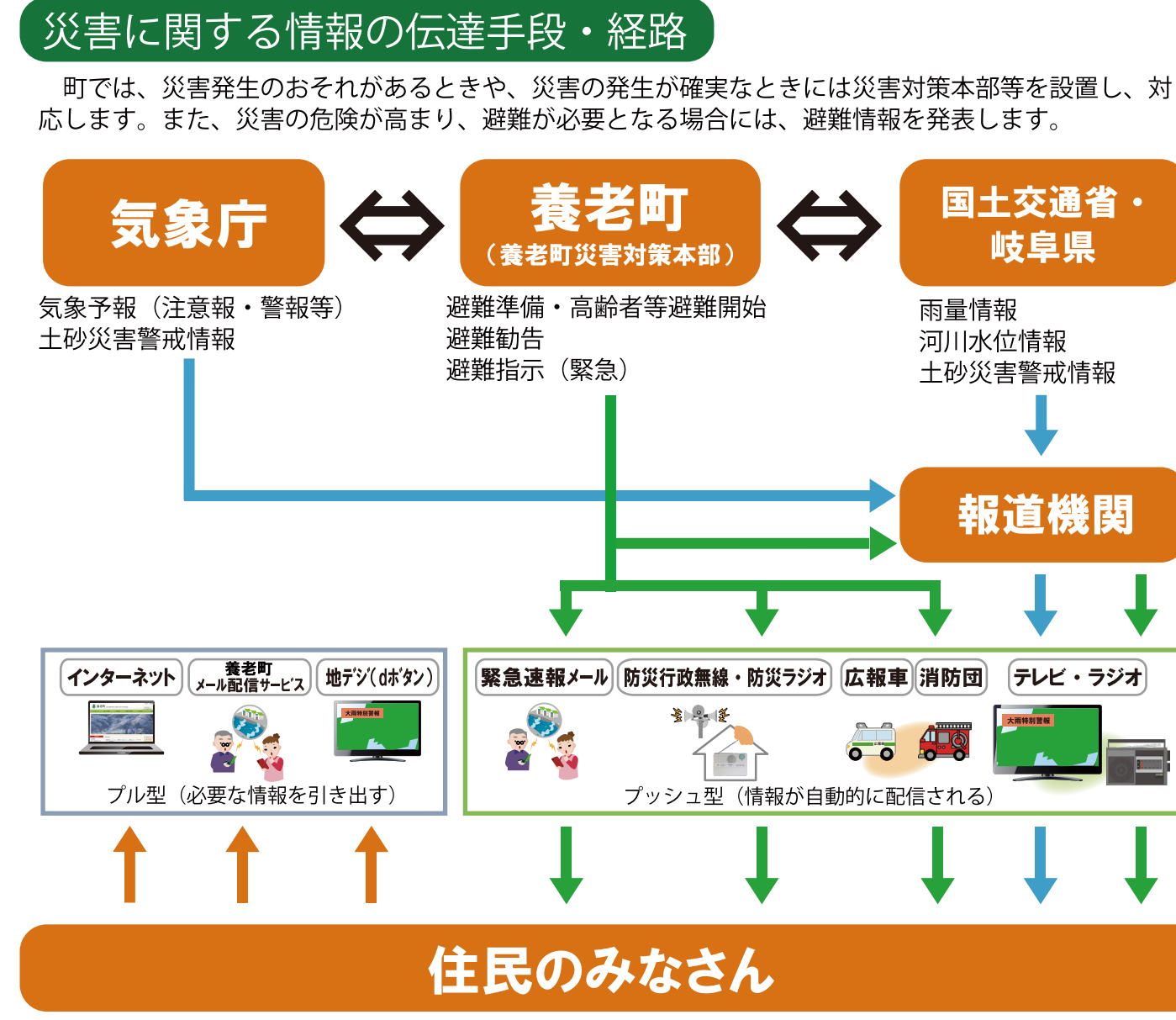
●災害用伝言版
 被災地の方が伝言を文字で登録し、全国から伝言を確認できます。

●災害用伝言版 (web171)
 災害時にインターネット(https://www.web171.jp)を利用して、被災地の方の安否確認を行う伝言版です。

●災害用音声お届けサービス
 スマートフォン等の対応端末から、以下のアプリケーションにより音声メッセージの送信ができるサービスです。

避難をする前に（災害に関する情報伝達）

洪水予報や避難勧告等、どのような手段・方法で伝えるのかを知っておきましょう。



収集できる情報について

収集できる情報	収集方法
気象情報	テレビ、ラジオ 緊急速報メール (NTT ドコモ、KDDI (au)、ソフトバンク、ワイモバイル) 気象庁 HP (http://www.jma.go.jp/jp/warn/f/2134100.html) 岐阜県総合防災ポータル (https://www.pref.gifu.lg.jp/bousai/) 地デジ など
河川水位情報	緊急速報メール (NTT ドコモ、KDDI (au)、ソフトバンク、ワイモバイル) 国土交通省 川の防災情報 (http://www.river.go.jp/kawabou/ipTopGaikyo.do) 岐阜県総合防災ポータル (https://www.pref.gifu.lg.jp/bousai/) 地デジ など
避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示 (緊急)、避難所の開設状況	防災行政無線、CATV、広報車 消防団、自主防災組織等による伝令 「養老町安心・安全メール」及び「あんしん・防災ねっと」 など

避難をする前に（情報取得（プッシュ型））

洪水予報や避難勧告等聞き漏らさないことが重要です。

気象情報・河川水位情報

大雨による災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表されます。より重大な災害が起こるおそれのあるときには警報が発表されます。洪水時には水位に応じて水位情報が発表されます。

大雨の発生日	大雨に関する気象情報	警報・注意報に先立ち発表
大雨の数日～約1日前 大雨の可能性が高くなる。	大雨に関する気象情報	大雨に関する気象情報
大雨の半日～数時間前 大雨が降り始める。	大雨に関する気象情報	大雨に関する気象情報
大雨の数時間～1、2時間前。	大雨に関する気象情報	大雨に関する気象情報
大雨が一層激しくなる。	大雨に関する気象情報	大雨に関する気象情報
数年または数十年に一度の大雨となる。	大雨に関する気象情報	大雨に関する気象情報

水位レベル	水位	揖斐川の観測水位 (m) 万石	牧田川の観測水位 (m) 高江	杭瀬川の観測水位 (m) 高瀬	発表される水位情報	求める行動の段階
5	氾濫の発生	-	-	-	〇〇川氾濫発生情報	避難完了
4 (危険)	氾濫危険水位	6.40	7.60	8.90	〇〇川氾濫危険情報	避難勧告・避難指示の発表判断の目安 ※発表される情報に注意
3 (警戒)	氾濫危険水位	5.80	7.30	8.60	〇〇川氾濫警戒情報	避難準備・高齢者等避難開始の発表判断の目安 ※発表される情報に注意
2 (注意)	氾濫注意水位	4.00	6.50	6.50	〇〇川氾濫注意情報	氾濫の発生に対する注意
1	水防団待機水位	2.50	5.00	4.50	水防団	水防団が水防活動の準備開始

避難勧告等の発表について

河川水位や気象状況などから判断して町が発表します。この避難勧告等の情報を参考に、周囲の状況に応じて、早めの避難を心がけましょう。

避難準備・高齢者等避難開始
 ◆速やかに避難場所へ避難をしましょう。
 ◆外出することによって命に危険が及ぶおそれがある状況では、命の危険を顧みず避難をしましょう。
 ◆避難先が安全な場所を確保できず、自宅内での避難を必要とする場合は、避難先が安全な場所を確保し、避難をしましょう。

避難勧告
 ◆速やかに避難場所へ避難をしましょう。
 ◆外出することによって命に危険が及ぶおそれがある状況では、命の危険を顧みず避難をしましょう。
 ◆避難先が安全な場所を確保できず、自宅内での避難を必要とする場合は、避難先が安全な場所を確保し、避難をしましょう。

避難指示 (緊急)
 ◆速やかに避難場所へ避難をしましょう。
 ◆外出することによって命に危険が及ぶおそれがある状況では、命の危険を顧みず避難をしましょう。
 ◆避難先が安全な場所を確保できず、自宅内での避難を必要とする場合は、避難先が安全な場所を確保し、避難をしましょう。

避難をする前に（情報取得（プル型））

国・県等がどのような情報を、どのような手段で提供しているのかを知っておきましょう。

災害に関する情報の取得方法

メール配信サービス (養老町安心・安全メール)

「メールを作成する」から「空メール」を送信 (件名、本文に何も書かず) に、そのまま送信してください。
 ※メール配信サービスは、岐阜県総合防災ポータル (https://www.pref.gifu.lg.jp/bousai/) に登録する必要があります。

QRコードを利用できない方、またはパソコンで登録を希望される方は、直轄 (yoro-bousai@gpm.jp) に空メールを送信してください。

詳しくは、養老町公式ホームページの「暮らしの情報」>「安全・安心」>「緊急情報」>「養老町安心・安全メールについて」をご覧ください。

テレビ (地上デジタル放送) の河川情報

河川情報 (雨量・水位) については、テレビのデータ放送や携帯電話等で入手できます。
 大雨に備え、操作方法や、得られる情報について平常時から確認をお願いします。

放送画面

雨量情報
 ●雨量観測所を地図上の円で位置を表示
 ●雨量は強さに応じて7段階の色で表示

水位情報
 ●基準水位を超えた観測所を表示
 ●ラベルの色は、水位レベルに応じて【青・黄・赤】に変化
 ●過去時刻の水位に対して状況表示

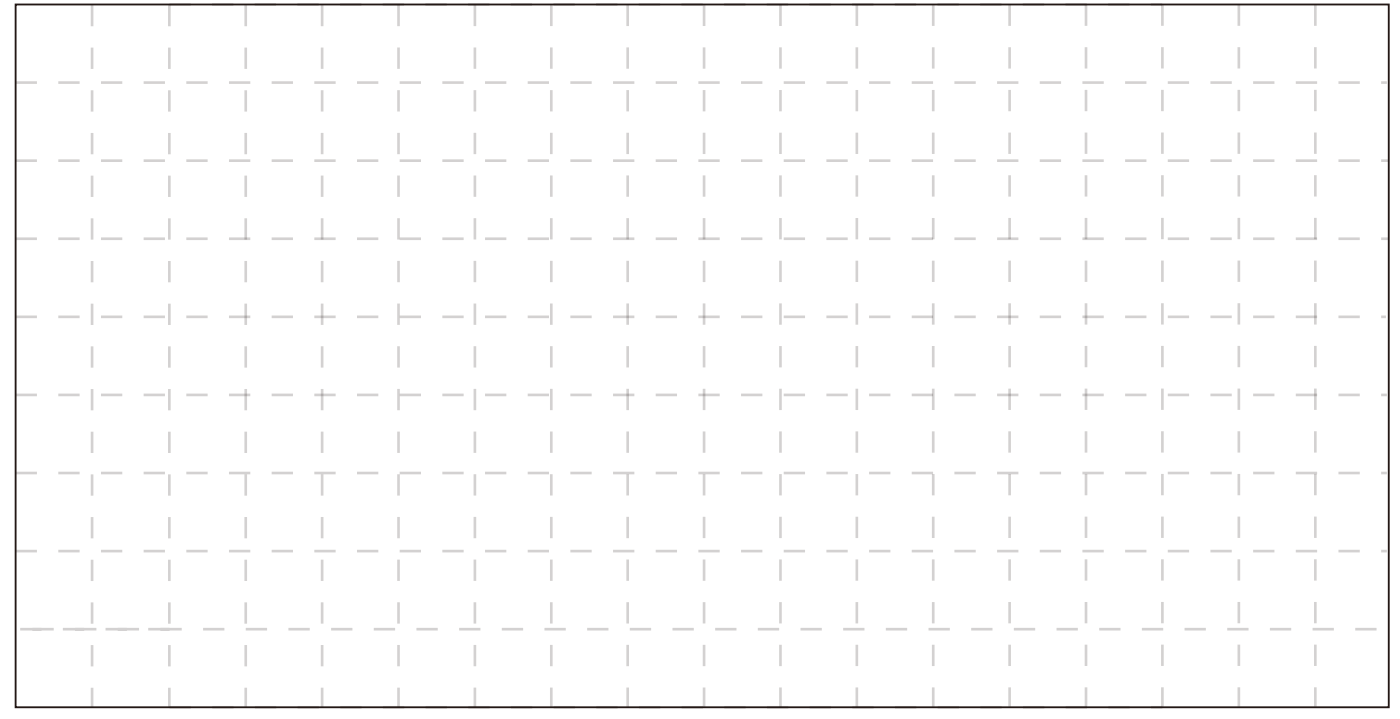
※地デジによる河川防災情報の提供 (国土交通省) より引用
 ※画面表示は、番組内容などにより異なる場合があります。

平常時（普段）の心構え（避難経路・防災メモ）

家族内で話し合い、避難時の行動を確認しておきましょう。

我が家のオリジナルマップ

あなたの地区の避難場所はどこなのか確認しておきましょう。家族みんなで避難場所まで歩いてみましょう。実際に歩いてみて、安全で避難しやすい経路を探してみましょう。あなたの経路図を下の地図に書き込んでみましょう。



我が家の防災メモ

緊急時に備え、ご家族の集合場所や連絡先などを事前に書き記しておきましょう。

集合場所	指定避難所	指定避難所までの移動時間
家族の氏名	生年月日	血液型
連絡先 (勤務先・学校)	電話番号	病気・アレルギー・常備薬等

避難訓練に参加しましょう

- 災害について「学習」し、備蓄品等を「備える」とともに、命を守るために「行動する」ことが重要です。この防災マップを活用して、防災訓練等に参加し、いざという時に備えましょう。
- ▶町が実施する防災訓練などに参加しましょう!
 - ▶訓練の際には、この防災マップを活用しましょう!
 - ▶自治会や町内会においても防災訓練を行いましょう!
 - ▶特に浸水区域や土砂災害警戒区域などにお住まいの方は防災訓練に参加することが重要です。

避難をする前に（的確な避難方法の確認）

ハザードマップを活用して適切な避難方法を判断しましょう。

ハザードマップで災害時の状況を想像しましょう!

養老町では、洪水ハザードマップの他にも、「土砂災害ハザードマップ」などを作成しており、町のホームページなどから入手できます。
 災害時の危険箇所を知り、身の危険から命を守るための情報として、この洪水ハザードマップとあわせてご活用ください。

洪水ハザードマップ (情報・学習編、地図編) | 土砂災害ハザードマップ (情報面、地図面)

国や県が管理する河川別の洪水ハザードマップを作成して配布しています。
 河川の浸水想定等が更新された際に、その内容に基づいてハザードマップを更新する予定です。

水害発生時の適切な避難方法を確認しましょう!

的確な避難方法を確認してください

的確な避難方法を確認しましょう!

防災マップで自宅の位置と浸水の深さを確認

あなたの家は氾濫による倒壊の危険がある地域ですか?

河岸侵食内または氾濫流内では木造 → 指定避難所に避難 (または自宅以外の安全な場所に避難)

氾濫流内では木造以外または対象外 → 倒壊の危険度小 下に示す表に従って避難

浸水の深さ	1階建て	2階建て	3階建て
0.5m未満	自宅待機も可*	自宅待機も可*	自宅待機も可*
0.5m～3m	指定避難所に避難	2階へ避難も可*	2階以上へ避難も可*
3m～5m	指定避難所に避難	指定避難所に避難	3階以上へ避難も可*
5m以上	指定避難所に避難	指定避難所に避難	条件によります*

※家の周りの浸水の深さと建物の高さで避難方法が異なります。『自宅待機や2階、3階の避難も可』の場合も必要に応じて『指定避難所に避難』してください。また、指定避難所においても安全な階に避難してください。